

## フラッシュメモリプログラマ PG-FP5用ソフトウェア リビジョンアップ 仕様変更内容追加のお知らせ

2013年9月30日発行のRENESAS TOOL NEWSで、フラッシュメモリプログラマ PG-FP5用ソフトウェアのリビジョンアップを1件アナウンスしましたが、同9月30日付けで、下記2項に記載されている仕様1件についても変更されていますので、追加でご連絡します。

2013年9月30日発行の当該RENESAS TOOL NEWSはこちらをご覧ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=130930tn3>

### 1. 該当ソフトウェアおよびバージョン

PG-FP5と使用する以下のソフトウェアが該当します。

PG-FP5用ファームウェア V2.11

PG-FP5用プログラミングGUI V2.11

各バージョンの確認方法は、PG-FP5ユーザーズマニュアルを参照ください。

### 2. リビジョンアップ内容

#### 2.1 該当マイコン

RX、SuperH および R8Cファミリのデータフラッシュを持つマイコン

#### 2.2 仕様変更

ファイルチェックサム機能における、合計値の計算方法を変更しました。

旧仕様: コードフラッシュ領域とデータフラッシュ領域をまとめて  
一度に計算する。

新仕様: コードフラッシュ領域とデータフラッシュ領域を分割して計算した後、  
その結果を加算する。

注:

32ビット加算計算方式を選択している場合は、

旧仕様であっても新仕様であってもチェックサムの結果は変わりませんが、

32ビットCRC方式を選択している場合は、結果が異なりますので、

注意してください。

選択中の計算方式は、「ファイルチェックサム」ダイアログボックスで調べられます。確認方法は、PG-FP5ユーザズマニュアル 4章の「チェックサム計算方式選択エリア」を参照ください。ユーザズマニュアルはこちらからダウンロードできます。  
<https://www.renesas.com/products/software-tools/tools/programmer/pg-fp5.html#documents>

---

**[免責事項]**

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.